

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日： 令和5年4月1日

事業所名：児童発達支援 コトモビレッジ槻校

対象人数（保護者）20人 回答者数 17人 回収 85%

	チェック項目	はい			どちらともいえない			いいえ			ご意見に対する改善・対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	はい	どちらともいえない	いいえ	はい	どちらともいえない	いいえ	
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17									
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	17									
適切な支援の提供	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	3								階段部の手すりを新たに設置する予定です。
	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	17									
保護者への説明等	5 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16		1							全職員の意見を基に活動内容の取り決めを行っています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3		10						4	「通所を周囲に知られたくない」という保護者の方の意向の有無、感染症リスクを踏まえて検討します。
	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16		1							契約時にご説明させて頂いており、質問がある時はお申し出くださいと伝えていきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17									
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16		1							面談時に保護者の方の支援に対する要望、困りごとなどのニーズを満たすよう、努めています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5		10	2						年間2回程度の開催頻度で今後、検討していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11		6							利用中の他児とのトラブルやケガが発生した場合、送迎時に経緯と今後の改善を保護者の方にお伝えしています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16		1							送迎時に利用中での出来事や確認事項などのコミュニケーションの時間を設けています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16		1							保護者の方に必要あるいは情報の伝達は主にホームページ、メールリストにて行っています。
	14 個人情報に十分注意しているか	17									
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13		4							今後、マニュアルがあることや有事の場合はマニュアルに沿った行動をとる旨を書面にて保護者の方にお伝えしていく事を検討していきます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9		8							自然災害を想定した室内訓練（利用者を含む）を段階ごと（机の下に隠れる・移動など）に分けて4月より、2か月/1回の頻度で実施しています。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	17									
	18 事業所の支援に満足しているか	17									
療育の内容について	19 療育内容は役に立っているか	15		2							個々のニーズを満たせるよう、支援を行っています。また、アセスメント時に保護者の方に原始反射残存チェックを実施していただき、能力推移を記録しています。そうした情報を療育プログラムに反映させています。
	20 今後やってほしい療育はあるか	9		5	3						基礎体力、体幹、原始反射統合能力向上を目的とした療育を今後も楽しみながら参加できるよう、引き続き行っていきます。